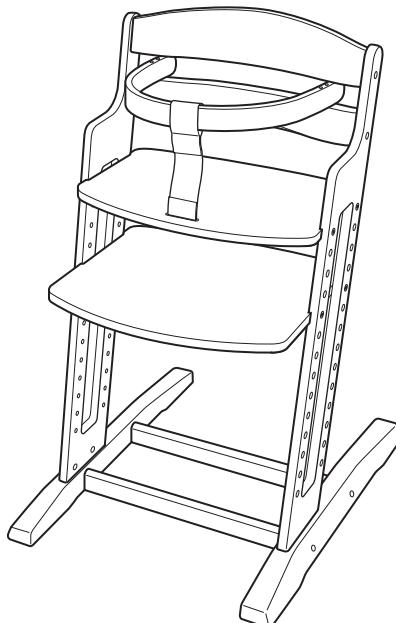


コンビ
ステップアップチェア
取扱説明書



ご使用の前に必ずこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
 ■本書はいつでも見られる場所に大切に保管してください。
 ■本品を他のかたにお譲りになるときには、必ず本書もあわせてお渡しください。
 ■組み立てにはプラス（+）ドライバーが必要です。

●もくじ

安全にお使いいただくために	1
各部品・付属金具類のなまえ	2
本体の組み立て方法	3
取りはずしかた	5
調整のしかた	6
お手入れのしかた	6

安全にお使いいただくために

- 本製品は一般家庭での使用を目的とした木製ハイチェアです。
- 本製品は組み立て式になっております。「各部品・付属金具類のなまえ」で数量をご確認の上、「本体の組み立て方法」に沿って組み立ててください。
- 下記に示した注意事項は、取り扱いを誤るとお子さまに危害や物的損害の発生が予想されます。危害・損害の大きさ、切迫度により「警告」「注意」に区分して表示しましたので、ご使用前によくお読みの上、安全のために必ずお守りください。

表示	表示の内容
⚠ 警告	この警告を無視し誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性がある内容を示しています。
⚠ 注意	この警告を無視し誤った取り扱いをすると、人がケガをする可能性や物的損害がおこる内容を示しています。

⚠ 警告

- お子さまを椅子に残して、離れないでください。
- 座板や足おき板に立たないでください。



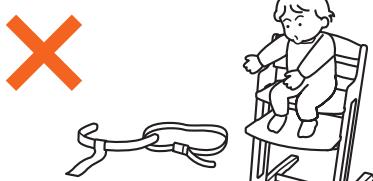
- 椅子から体を乗り出さないでください。



- 椅子の外から手をかけたり、よじ登らないでください。



- 生後6ヵ月～3才未満のお子さまは、ガード・股ベルト・腰ベルトを必ず使用してください。



- ガードにぶらさがらないようにしてください。



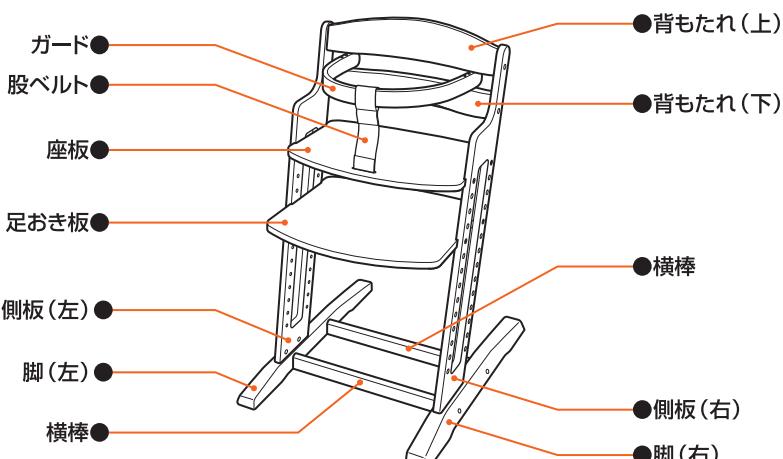
△注意

- 使用対象年齢(6ヵ月～大人まで)を守ってください。体重制限80kgまで。
- 座る以外の用途では、使用しないでください。
- ストーブなどの危険物の付近では、使用しないでください。
- お子さまが自分で乗り降りする場合は、保護者が付き添ってください。
- 椅子を移動するときは、持ち上げて運んでください。引きずると床面を傷つけることがあります。
- お子さまを乗せたまま、持ち上げて運ばないでください。
- 組み立て、および取りはずし作業は、大人が行ってください。
- お使いいただく際にはネジのゆるみを点検してください。万一、ネジにゆるみが生じたときは、付属の六角レンチで締めなおして、しっかりした状態でご使用ください。ゆるんだ状態で使用すると、製品がぐらつき、危険です。
- 水洗いは避けてください。
- 天然木・合板を使用していますので、長時間の直射日光などの熱を避けてください。

各部品・付属金具類のなまえ

※組み立てる前に下図の部品が全てあるかどうかご確認ください。

●本体



●付属金具類

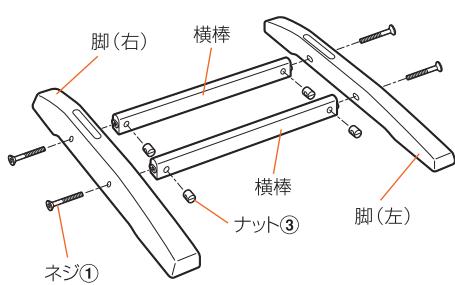
※数量をご確認ください。

①大ネジ (M6×70) 8本	②中ネジ (M4×35) 12本	③大ネジ用ナット 8本	④中ネジ用ナット 12本	⑤六角レンチ1本
⑥ガード固定金具2本	⑦小ネジ2本	⑧腰ベルト1本 (ベルト通し金具2個付き)	⑨股ベルト1本	

本体の組み立て方法

【完成後にガタつきがおきないよう、平らな場所で組み立ててください。】

- 1 左右どちらかの脚に、横棒を仮締めする(ネジ①とナット③)。同様に反対側の脚も仮締めする(ネジ①とナット③)。



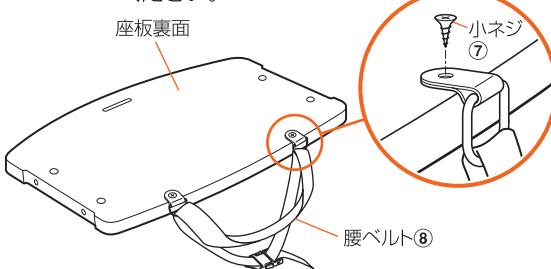
△ 注意

誤ったネジを使用しないよう、仮締める前にネジの種類を確認してください。

- 3 座板の裏に小ネジ⑦で腰ベルト⑧をしっかりと取り付ける。

※組み立てにはプラス(+)ドライバーが必要です。

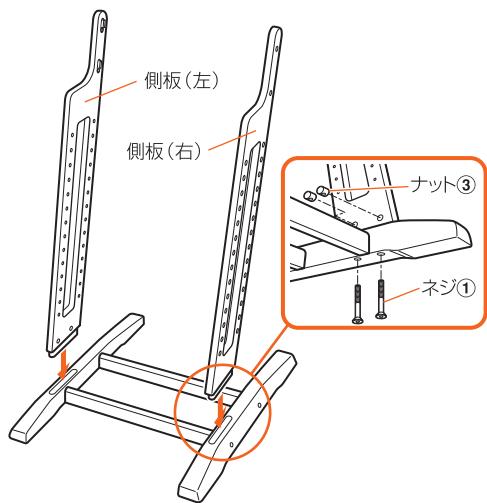
※ベルト通し金具を下穴に合わせ、金具の表裏を確認して取り付けてください。



△ 注意

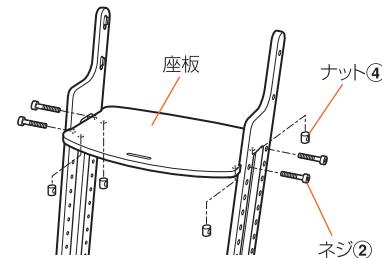
腰ベルトは、取り付け位置を間違えないように、気をつけてください。

- 2 仮組みした脚と横棒の上に、側板(左・右)を脚底部より仮締めする(ネジ①とナット③)。



- 4 座板を、使用する高さで仮締めする(ネジ②とナット④)。

※座板の高さは、「高さ調節の目安について」をご参照いただき、お子さまの体格・月齢により調節してください。

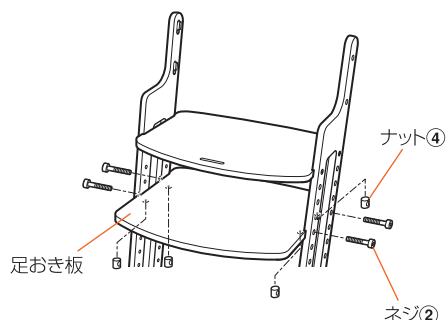


△ 注意

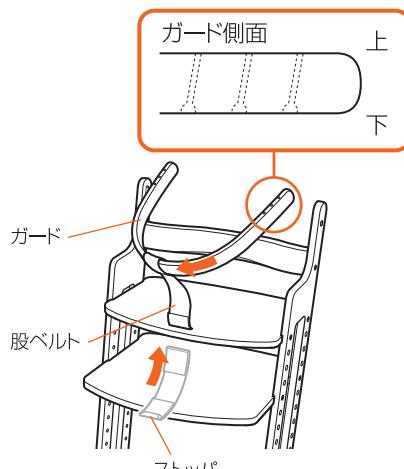
股ベルト、ガードを使用する場合は、座板を一番高い位置に取り付けてください。

- 5 足おき板を、使用する高さで仮締めする(ネジ②とナット④)。

※足おき板の高さは、「高さ調節の目安について」をご参照いただき、お子さまの体格・月齢により調節してください。

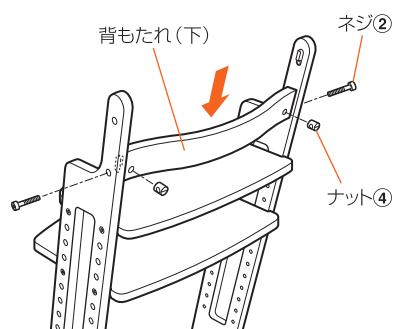


- 7 座板の下から股ベルト⑨を通し、取り付け、股ベルトにガードを通す(ガードは、大きな穴のある方を下にしてください)。



- 6 背もたれ(下)を上からスライドさせながら取り付け、仮締めする(ネジ②とナット④)。

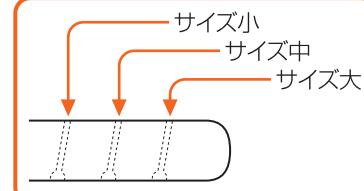
※背もたれ(下)の高さは、「高さ調節の目安について」をご参照いただき、お子さまの体格・月齢により調節してください。



- 8 ガード固定金具⑥をガードに差し込み、背もたれ(下)に取り付けます。

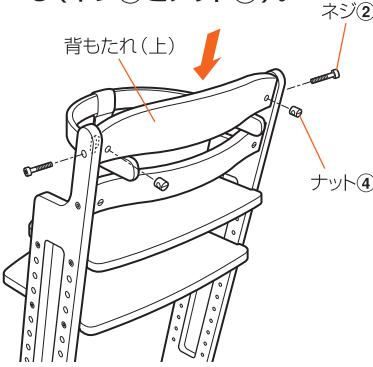
※取り付ける際は、ガード調節サイズによってガードを若干たわませて取り付けてください。

※ガード固定金具を差し込む位置(3段階)は、「ガード調節の目安」をご参照いただき、お子さまの体格・月齢により調節してください。



9

背もたれ(上)を上からスライドさせながら取り付け、仮締めする(ネジ②とナット④)。



10

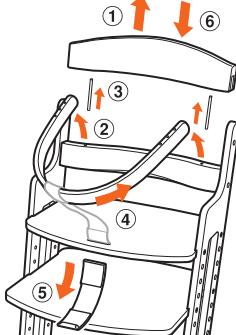
仮締めしたネジ(20カ所)を、すべてしっかりと締めなおす。

取りはずしかた

ガード、股ベルトのはずしかた

※お子さまが3才になるまではご使用ください。

- ①背もたれ(上)を取りはずす。
- ②ガードを取りはずす。
- ③ガード用止め金具を引き抜く。
- ④股ベルトからガードを抜き取る。
- ⑤股ベルトを下方向に引き抜く。
- ⑥背もたれ(上)を取り付けなおす。



※取りはずした部品は、取扱説明書と一緒に大切に保管してください。

座板のはずしかた

大人が椅子として使用するときは、足おき板が座面になります。

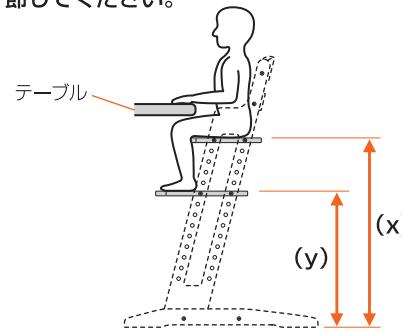


5

調整のしかた

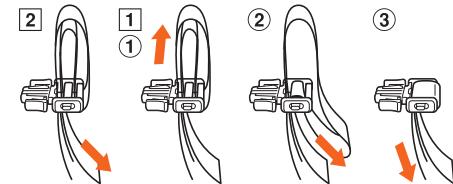
高さ調節の目安

- ①座板の高さ(x)は、お子さまのひじがテーブルと同じ高さになるように調節してください。
- ②足おき板の高さ(y)は、お子さまが自然に座った状態で、かかとがつくように調節してください。



腰ベルトの長さ調節

腰ベルトを長くするには①～②の手順で、短くするには①～③の手順で調節します。



ガード調節の目安

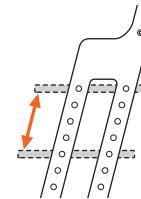
ガードをご使用のときは、お子さまとガードの間に大人の手が入る程度のすき間が開くように取り付けてください。



座板の高さ調節

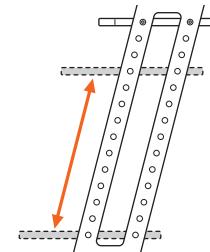
左右4カ所のネジをはずし、座板をスライドさせ、適した高さでネジを締めつける。

※上から5段目まで使用できます。



足おき板の高さ調節

左右4カ所のネジをはずし、足おき板をスライドさせ、適した高さでネジを締めつける。



大人のかたへ

大人が使用するときは、足おき板が座面になります。※座板を取りはずし、取扱説明書と一緒に大切に保管してください。

△注意

- 調節終了後は、すべてのネジのゆるみを確認し、しっかりと締めなおすください。
- ※本製品の特性上、調節時に多少傷がつくことがあります。

お手入れのしかた

- 水洗いは避けてください。汚れがひどいときは、薄めた中性洗剤を含ませた布でふいた後、水拭き・乾拭きしてください。
- お使いいただく際にはネジのゆるみを点検してください。万一、ネジにゆるみが生じたときは、付属の六角レンチで締めなおして、しっかりとした状態でご使用ください。ゆるんだ状態で使用すると、製品がぐらつき、危険です。万一、製品に異常を発見したときは、ただちに使用を中止してください。